

高速道路をご利用のみなさまへ

月～土曜の昼間

除去土壌・特定廃棄物等の
輸送を行っています。

ペースカーとして
規制速度を
守ります！

環境省は、中間貯蔵施設への除去土壌等、及び特定廃棄物埋立処分施設への廃棄物等の輸送を日々行っています。輸送車両は、ペースカー※として、規制速度を守り、十分な車間距離をとり、安全な運転につとめています。

今後、輸送量の増加に伴い、輸送車両数も増加することが見込まれます。引き続き安全かつ円滑に輸送していきます。

※ペースカーとは、福島県警察高速道路交通警察隊等が推進する「模範運転宣言車」です。規制速度を守る、十分な車間距離をとる、割り込みをしない等を実践することにより、ペースカーは安全快適な高速走行の実現に貢献します。

■対象となる高速道路

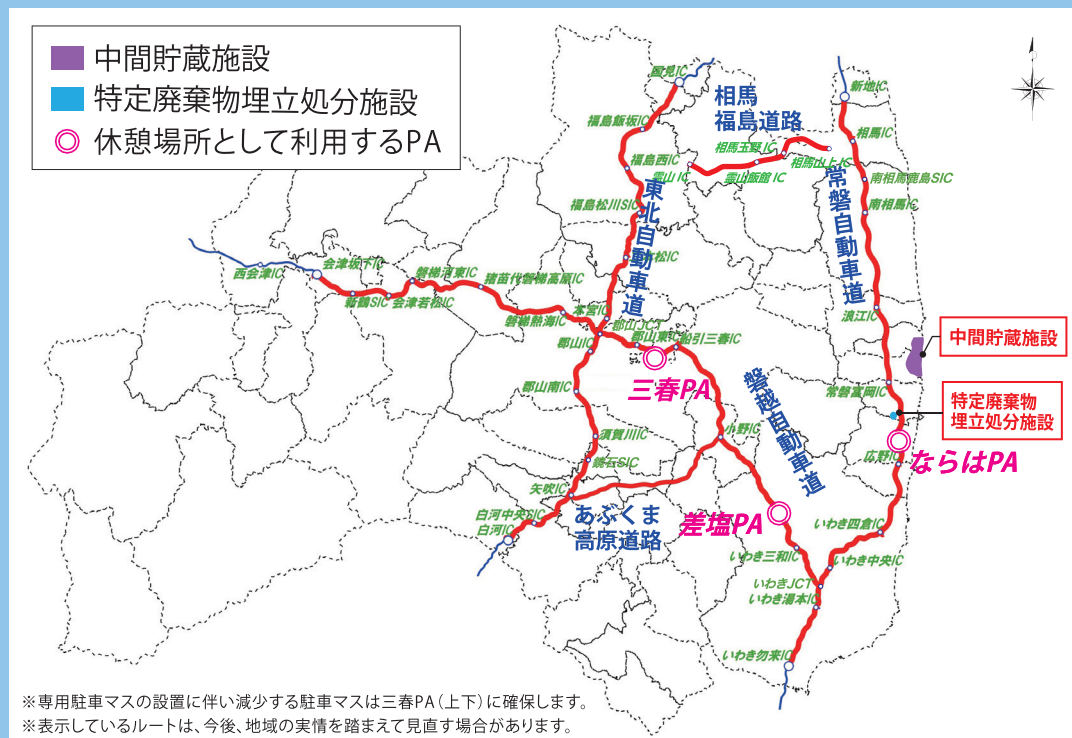
常磐自動車道、磐越自動車道、東北自動車道、あぶくま高原道路、相馬福島道路（下図のとおり）

■輸送車両台数

- （一般道のみ利用車両を含む）
- ・中間貯蔵施設への輸送車両は、平均1日1,200往復程度（平成30年度）
- ・特定廃棄物埋立処分施設への輸送車両は、最大1日65往復程度

■安全対策：裏面のとおり。

■利用する高速道路



輸送車両の表示（例）



環境省
除去土壌等車

※輸送車両の前面に表示

●除去土壌等：除染に伴い生じた土壌や廃棄物等 ●特定廃棄物：法により定められた対策地域内の廃棄物や、一定濃度を超えた放射性物質を含み環境大臣に指定された廃棄物

●中間貯蔵施設、輸送に関するお問い合わせ窓口

0120-027-582

（受付時間9:30～18:15日祝除く）

●特定廃棄物埋立処分施設、輸送に関するお問い合わせ窓口

0120-869-444

（受付時間9:30～18:15日祝除く）

「中間貯蔵施設事業」、「除染事業」、「特定廃棄物の埋立処分事業」に関する情報はホームページをご覧ください。

中間貯蔵施設情報サイト

検索

除染情報サイト

検索

特定廃棄物の埋立処分サイト

検索

安全対策に万全を期し、除去土壌・特定廃棄物等を輸送しています。

1 高速道路横断幕を活用した輸送方法のお知らせ



- 常磐道下り方向は常磐富岡ICまたは浪江ICで降ります。
- 常磐道上り方向は浪江ICで降ります。
- 輸送を行うのは月～土曜の昼間になります。
- 輸送車両は規制速度(常磐道の2車線区間は、通常70km/h)で走行します。※特定廃棄物埋立処分施設へは常磐富岡ICまたは広野ICで降ります。

2 PAの専用の駐車マスで休憩



- 三春PA(上)、差塩PA(上)及びならはPA(下)は輸送車両の往路として一部利用します。差塩PA(下)及びならはPA(上)は復路として一部利用します。※緊急時には、上記以外のPA等で駐車することがあります。
 - 輸送車両が利用する時間帯は、誘導員を配置します。
- (参考) これまでの輸送において、ならはPA及び差塩PAの専用駐車マス周辺で空間線量率を測定したところ、輸送車両の有無で有意な差はありませんでした。

3 除去土壌・特定廃棄物等の飛散流出防止対策

- 除去土壌等は遮水性を有する大型土のう袋等に入れて輸送します。
- 大型土のう袋に破損等が確認された場合は新しい大型土のう袋に詰込みます。
- 特定廃棄物は専用の容器に詰替・封入した上で安定的な形で輸送します。
- 輸送車両の荷台をシートで覆うことなどにより飛散を防止します。



4 中間貯蔵施設敷地内、及び特定廃棄物埋立処分施設内におけるスクリーニング

- 輸送車両が中間貯蔵施設敷地内や埋立処分施設から退出する前には放射線量を測定(スクリーニング)し、基準値以上であれば洗浄等を行うことにより、周辺道路等の汚染の防止を徹底します。



5 輸送対象物と輸送車両の一元的な管理

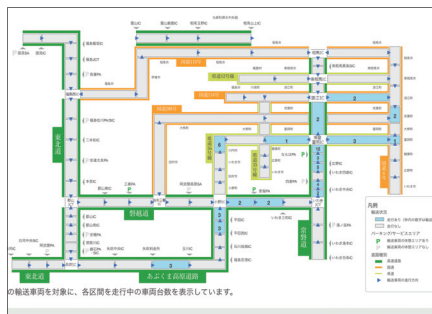
- 除去土壌等を入れた全ての大型土のう袋等に中身・重量が分かるタグ(札)を付け、全数管理します。
- 輸送車両の輸送状況をGPS※1を活用して常時把握し、万が一問題が生じた場合にもすぐに対応できるようにします。
- 上記情報を環境省とJESCO※2が一元的に管理し、安全な輸送を行います。

※1.GPS: 数個の衛星からの信号を受信機で受け取り、受信者が現在位置を知るシステム

※2.JESCO: 中間貯蔵・環境安全事業株式会社(政府全額出資の特殊会社)



〈除去土壌等の輸送車両の走行状況〉



※JESCOのWEBサイトでの提供(中間貯蔵施設情報サイトとリンク)

6 運転者等の教育・研修

- 輸送前に運転者等の教育や研修を行い、本事業の重要性や放射性物質に汚染された土壌等を扱うに当たっての意識と技能等を高めます。



中間貯蔵施設への輸送事業に携わる方々のお話を、ふくしまFMのラジオ番組「福島再生へのみち」で紹介しています。環境再生プラザのホームページでは、過去の放送を音声視聴することができます。

ふくしまFM
ラジオ「福島再生へのみち」

- 放送日: 2017.8.22 第8回 輸送時における安全対策と取組み
- 放送日: 2017.8.29 第9回 中間貯蔵輸送事業「福島環境回復への思い」
- 放送日: 2017.9.5 第10回 中間貯蔵輸送事業「福島環境回復への思い」
- 放送日: 2017.9.12 第11回 中間貯蔵「輸送事業の状況」について

ふくしまFM 福島再生へのみち

検索



「福島再生へのみち」は、福島県でふるさとの再生に向け活動する皆さんの紹介や話題、また中間貯蔵施設への輸送の状況など、暮らしとの関係などについて紹介するラジオ番組です。